



つとむ通信

ともに変えよう富津の未来
ともに創ろう富津の未来

千葉県議会議員 渡辺つとむ事務所
千葉県富津市千種新田375-5

TEL0439-65-0526 FAX0439-65-0683

e-mail tsutomu364@rondo.plala.or.jp



ホームページ

政策討議資料

No.32 令和5年11月 活動報告

今年には日本全国で記録づくめの暑い夏となりました。その為か千葉県内では茂原地域をはじめ各地で河川の氾濫・溢水がおり大きな被害を被りました。被害に会われた方には心よりお見舞いを申し上げます。

本年4月に千葉県議会議員を拝命した自民党所属渡辺つとむは、県議として半年間の経験をさせていただきました。そこでNo.31に続き活動の報告をさせていただきます。15年前に市議会議員初当選以来続けているこのつとむ通信も、今回で32号を数えます。これからも市民の皆さんに県政情報とその時々で私が感じたこと等をお伝えしてまいります。

ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。

県土整備常任委員会 報告

10月3日に開催された県土整備常任委員会に於いて渡辺つとむは県執行部に質問を行いました。

I 本郷バイパスの進捗は？

永年富津市の地域住民が待ち望んでいる県道君津大貫線(通称本郷バイパス)の進捗はどうか？

答：令和5年10月現在、総延長1,6キロメートルの両端部の舗装工事等を進めている。来年1月中には終了し、残る車線等のライン引きや照明、手すりなどの工事をその後進める。来年3月中(令和5年度中)の開通見込みだ。

要望：工事の進捗については逐一富津市及び関係機関に報告をして可能な限り早く開通を目指してほしい。

II 9月の台風13号の影響は？

先の台風13号では富津市と君津市の境を流れる小糸川でも流出した竹木が橋脚に引っ



かかったり海に流出する事態となった。近年印旛沼や手賀沼等県北部を中心に、農業に大きな影響を及ぼしている外来性水生植物、いわゆる「ナガエツルノゲイトウ」が小糸川流域でも確認されたと聞く。非常に強い繁殖力を持ち農業用水路や田圃などに繁茂すると作物に大きな被害をもたらすこの植物について河川での対策はどうか？



ナガエツルノゲイトウと思しき外来性植物

答：議員おっしゃるように「ナガエツルノゲイトウ」の繁茂は農業に大きな影響をもたらす。海に流出して沿岸に漂着しそこで繁茂するとさらに広範囲に影響が及ぶことになるため、できる限り早めの防除対策が必要だ。今回9月補正予算で、そのための対策費を計上させていただいた。実態把握と同時に防除対策費も含んでおりできる限りの早期の対策に取り組んでいく。

要望：富津地域等県南地域では未だ農家等関係者に周知が進んでいないように感じる。早期の対策を求める。

政治活動報告



国道富津館山線は県南中央部を縦断している道路

富津市天羽地区～豊岡～鴨川市金東～同平塚～南房総市上滝田～館山を縦貫する道路



千種新田バイパス

☆去る10月16日(月)に富津市長をはじめとする道路改良期成同盟会(会長富津市長 副会長館山市市長 監事鴨川市長及び南房総市長)や関連市町の県議会議員らで県庁の県土整備部に国道・県道に関する更なる整備の要望に伺いました。



要望活動で挨拶する渡辺県議

富津・鴨川・館山等の道路は狭隘で急カーブや急こう配の道路が多く、市民の生活道路としてだけではなく観光客の通行にも支障をきたすなど大変課題が多いところがあります。近隣市の市長さんや各市の県議が揃い県の担当部長他に要望を手渡してきました。

また、国道465号の通称千種新田バイパスについても意見交換をし、現在鉄道を超える橋の基本設計を行っていることと、市役所側の着地点の軟弱地盤の対策を施している旨の説明を受けました。

要望：千種新田バイパスはJRを挟んで東西を横に繋ぐ重要な道路だ。この完成は永年の近隣住民の悲願でもある。工事手続きを進めてくださっていることに感謝し、さらにスピード感をもって開通に向かって取り組んでいただきたい。

渡辺つとむプロフィール

昭和36年4月25日 富津市千種新田生れ
 県立木更津高校卒
 立教大学経済学部卒(弁論部出身)
 工学院大学専門学校建築科研究科卒
 藤和不動産(株)財務部に勤務後
 現在家業(有)渡辺サッシ代表取締役



元富津市議会議員(令和2年～令和3年)
 富津市バドミントン協会会長
 富津市国際交流協会副会長
 富津市スポーツ推進委員
 令和5年4月 千葉県議会議員当選
 千葉県議会 県土整備常任委員会委員
 千葉県議会 議会運営委員会委員
 千葉自民党政調会 委員

